

藝文協だより

第217号

平成24年3月
社 富山県芸術文化協会
〒930-0096 富山市舟橋北町7-1
県教育文化会館内
☎(076)441-8635(内線123)



第30回とやま文学賞 授賞式

文学賞

佐倉 れみさん (小説) 『それぞれのとき』
細川喜久恵さん (短歌) 『なりわい』

～ 「とやま文学」第30号 刊行 ～

特集 追悼 辺見じゅん先生



受賞者を交えての懇談会

第30回とやま文学賞の授賞式を、3月28日(水)午前10時から、富山県民会館304号室にて行いました。

今回の文学賞には総数98編(小説22、評論1、児童文学2、随筆3、詩31、短歌11、俳句22、川柳6)の応募があり、作家の木崎さと子先生と、東大名誉教授(比較詩学・比較文化論専攻)の川本皓嗣先生による選考の結果、文学賞は佐倉れみさんの『それぞれのとき』(小説と、細川喜久恵さんの『なりわい』(短歌)に決定しました(細川さんは第2回、第14回、第28回、第29回で佳作を受賞)。式では小泉博芸文協会長より文学賞受賞者に、正賞として善本秀作氏作ブロンズ像「歓喜」(第30回の今回より新しく制作)と副賞総額十万円を、また佳作の方には賞状と記念品が贈呈されました。

最高齢での受賞となった細川さん(87歳)は、受賞者挨拶の中で、63年に亘り現役理容師としての生活の中で創作を続けてきたことを振り返り、「生き様を認めて頂けたようで嬉しい」と、感謝の意と今後の創作意欲を語りました。

来賓に石井隆一富山県知事代理の村椿晃富山県生活環境文化部次長、中沖豊芸文協最高顧問、北村廣明NHK富山放送局長をお迎えし、久泉迪雄芸文協参議をはじめとする多数の文学関係者、市民大学受講生の方々など愛好者の列席も得て、式は盛会のうちに終わりました。

その後同室で受賞者との懇談会が開催され、吉田泉編集委員長の進行のもと、活発な意見交換が行われました。

佳作は次の通りです。(敬称略)

荒井えい子(詩) 『弟へ』

中北 有飛(詩) 『選択』

成重佐伊子(俳句) 『饗のこと』

伊東 志乃(川柳) 『仮面舞踏会』

※2面に合評会の案内など関連事項掲載

とやま舞台芸術祭2011 可西晴香プロデュース
ダンス・ファンタジー「WE ARE FRIENDS!」&
モダンダンス・フロム・プラハ

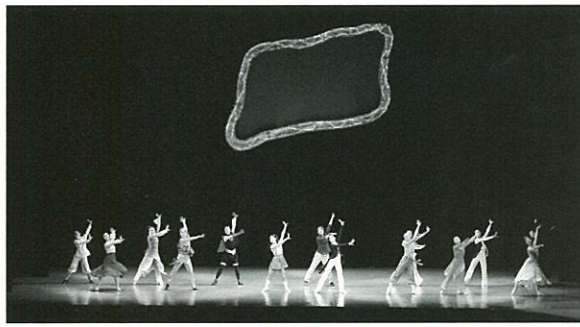
2月12日(日)にオーバード・ホールに於いて、ダンス・ファンタジー「WE ARE FRIENDS!」&モダンダンス・フロム・プラハが行われました。第1部の「モダンダンス・フロム・プラハ」は、プラハ芸術大学舞踊学科のパロックダンス・グループ「ハーティグ・アンサンブル」による「アローン」、「スペインの熱狂」、「不死身のアルルカン」を上演。「不死身のアルルカン」は、ヨーロッパの職業的ダンスの起源である「コメディ・テラレテ」に沿ったダンスでした。日本人にはあまり知られていませんが、とてもユニークに感じられました。あまり



「不死身のアルルカン」

馴染みがないパロックダンスに観客は興味深そうに見入っていました。第2部は新作のダンス・ファンタジー「WE ARE FRIENDS!」が富山県洋舞協会(可西舞踊研究所、田中秀子バレエ研究所、和田朝子舞踊研究所、中川モダンバレエアカデミー、谷井よう子舞踊研究所、大川都バレエ教室、ニシムラヤスコダンスファクトリー)の総勢235名と劇団文芸座の平田義人氏によって上演されました。本公演は、オスカー・ワイルド作「幸福の王子」「わがままな巨人」「若い王」など、複数の童話を組み込んだダンスファンタジーで、主人公リボンが、オスカー・ワイルドに導かれ、色々な物語の世界を旅します。世界中の《ひとりぼっち》の子供たちと出会う中で、一人でインターネットをするのが好きだった少女が変わっていくお話です。台本は高橋知伽江先生、作曲は八幡茂先生、演出に山口正義先生をお迎えし、スタッフと出演者が総力を結集して創り上げた舞台は、観客に感動を与え、割れんばかりの拍手がいつまでも会場を包んでいました。

この「WE ARE FRIENDS!」は、今年の7月31日(火)8月5日(日)に開催される「とやま世界こども舞台芸術祭2012」のオープニング公演でも上演される演目です。



「WE ARE FRIENDS!」のシーンより



平成23年度 県民ふれあい公演

1月と2月に「平成23年度県民ふれあい公演」のうちの最後の公演が行われ、平成23年度の掉尾を飾りました。
3月21日(水)10時30分から富山市の特別養護老人ホーム敬寿苑で、15時からは、高岡市の特別養護老人ホーム志貴野長生寮において、吹奏楽の公演が開催されました。富山県立高岡工芸高等学校吹奏楽部のメンバーが、「上を向いて歩こう」や「川の流れるように」など、親しみ深い曲を披露し、お年寄りたちを楽しませました。



3月21日 特別養護老人ホーム志貴野長生寮

「とやま文学」第30号(特集・追悼 辺見じゅん先生)は芸文協事務局他に定価一、〇〇〇円(税込)で販売しております。なお芸文協会員は事務局でお求め頂いた場合、最新号一冊目を八〇〇円で購入頂けます。郵送でも販売(送料別途)しておりますので、詳しくは事務局までお問い合わせ下さい。

「とやま文学」第30号合評会
日時 6月10日(日)午後2時より
場所 富山県教育文化会館
403号室

計報

3月3日に、波川流剣詩舞道剣真会会長で芸文協参事の吉川天啓先生がご逝去されました。

吉川先生には、富山県の芸術文化の振興と発展や芸文協の事業に対して多大なご貢献をいただきました。ここに深く感謝いたしますとともに、ご冥福を心からお祈りいたします。



「とやま世界こども舞台芸術祭2012」 第3回実行委員会を開催

今夏7月31日(火)から開催される「とやま世界こども舞台芸術祭2012」の第3回実行委員会が、3月27日(火)富山県民会館304号室にて行われました。

平成23年度事業報告及び補正予算案、24年度の事業計画と参加団体案、予算案に続き実行委員会の異動案について説明され、いずれも承認されました。

参加団体は、県外から10都道府県16団体、海外は前回2008年よりも4ヶ国上回る19ヶ国から19団体が予定されています。

今回は新たに、「富山でもだち！プロジェクト」と題して、東北3県（岩手・宮城・福島）在住及び3県から富山県内へ避難している小学4年生から中学3年生の子



吉田泉 実行委員会会長挨拶

もたちを招待します。国内外のこどもたちとの交流を通して、「心の復興」に貢献することが目的となっており、東北3県からは予想を上回る384名の応募がありました。県内避難者については、4月以降に本格的な働きかけを予定しています。当初は定員120名を予定していましたが、応募数がかかり多かつたため164名に増やすこととなりました。

また、海外と県内の芸術団体によるプレ公演を開催し、この舞台芸術祭のPR活動を行っています。23年度には9月と12月に6市町村での開催となりました(台風の影響で1公演が中止)。今後は、残る9市町村で、海外からはハンガリー・劇団ブレイヤーズ・スタジオ・デブレツェンによる「みにくいあひる」の日本語上演とチエコ・ボヘミアバレエ団の「バレエ小品集」を、6月と7月に上演する予定です。

さらに今回から、ステージをイメージしたデザインのマスコットキャラクター「PAT(パットちゃん)」（デザイン作成協力：大谷美術学園(大谷弓子園長)）を作りました。演劇や舞踊、音楽など多彩な舞台を繰り広げるこの舞台芸術祭を象徴したのものになっています。今後の広報や期間中に活躍する予定で、現在、着ぐるみを作成中です。

平成23年度

芸術文化指導者招へい事業

(洋舞・合唱・吹奏楽)

【洋舞部門】

(松下美規プロデューサー)

2月13日(月)・14日(火)

富山市民芸術創造センター他

講師Ⅱヘレナ・

カザールヴァー先生

(チエコ・洋舞)

プラハ芸術大学舞踊学科長のカザールヴァー教授に、18世紀ヨー



(洋舞部門) ヘレナ・カザールヴァー先生

ロッパの舞踊形式バロック・ダンスの基礎を指導して頂きました。古楽の優雅な調べに合わせて踊られるバロック・ダンスは、クラシック・バレエの発祥以前に踊られていた長い歴史を持ちます。初体験の受講者がほとんどでしたが、カザールヴァー先生の丁寧な指導を受け、楽しく充実した講習となりました。

【合唱部門】

(重松秀子プロデューサー)

3月17日(土)・20日(祝)

富山市民芸術創造センター他

講師Ⅱデマーニ・

シャロルタ先生

(ハンガリー・合唱)

ハンガリー・コダーイ合唱団のデマーニ先生(声楽家・合唱指導者)に、合唱の基礎と曲の表現方法を指導して頂きました。コダー



(合唱部門) デマーニ・シャロルタ先生

イ・メソッドと呼ばれるハンガリーの合唱訓練法を基に、今回の講習では正確な音程をとり、調和のとれた歌唱を目指す練習が重点的に行われました。各受講団体のレベルに合わせた深く丁寧な指導に、受講者は真剣に取り組んでいました。

【吹奏楽部門】

(加納佑成プロデューサー)

3月24日(土)・25日(日)

射水市立大門中学校、

富山市民立呉羽中学校

講師Ⅱ菊本和昭先生

(トランペット)

NHK交響楽団の菊本先生をお迎えし、県内中学校、高等学校吹奏楽部や一般の吹奏楽団の方を対象に、トランペットの基本奏法、練習法を中心に指導して頂きました。菊本先生は、基本奏法の大切さや音色と音程を意識し、音域を広げる努力をしてほしいと生徒らに熱く指導されました。受講した生徒らは、日頃から意識をもつて練習に取り組む大切さを学びました。



(吹奏楽部門) 菊本和昭先生

プラハ・バレエ・コンセルヴァトワール & ボヘミアバレエ団 演出・振付派遣事業

3月2日(金)から11日(金)の日程で、チエコ・プラハ市で行われた「ダンスファンタジー マッチ売りの少女」公演(演出・振付Ⅱ可西晴香)の指導と出演のため、可西舞踊研究所の可西晴香代表と、同研究所に所属する横田ほの華さんを派遣しました。(補助金対象外事業)

同作品は、2008年の「第1回とやま世界こども舞台芸術祭」の際、公演に感銘を受けたボヘミアバレエ団芸術監督のスラヴィツキー氏より申し出があったのがきっかけとなり、2009年以降、現地キャスト(プラハ・バレエ・コンセルヴァトワール、ボヘミアバレエ団)の出演により、チエコ国立劇場のレパートリーとして定着し、プラハ市内外で上演を重ねています。

昨年12月には、同作品のボヘミアバレエ団と可西舞踊研究所の公演が高岡で行われ、その際来日したスラヴィツキー氏より、可西氏を演出・指導として再度プラハに招きたい旨と、横田ほの華さんに現地公演に主役として出演して欲しい旨の提案がありました。

3月9日(金)国立スタヴォフス

ケ1劇場で行われる公演に向け、2人は3月3日にプラハ入りしました。本番では約600名の観客が詰めかけ、会場はほぼ満員の盛況。一体感のある舞台に、盛大なカーテンコールが送られました。可西氏が再度指導し、富山からのキャスト(横田さん以外に、現地留学中の川幡磨美さんと永森彩乃さんも出演)と一緒に舞台を創り上げる中で、チエコ版の作品が更に「成長」し、また同時に長年に亘るプラハと富山との交流がより深くなったとのことです。



(北日本新聞提供)

もよおしの記録と案内

平成24年度「春の北國宝生能」

4月1日(日)

石川県立能楽堂

第61回富山県書道連盟展

4月6日(金)～8日(日)

富山県民会館 地下展示室

黒川真理後援会設立5周年記念

箏コンサート「翔」及び総会

4月7日(土)

北日本新聞ホール

第54回清溪社 現代書展

4月13日(金)～15日(日)

富山県民会館 地下展示室

ミス北大正琴演奏会

4月15日(日)

アイザック小杉文化ホール

ラポール(ひびきホール)

第32回富山県写真連盟展

4月20日(金)～22日(日)

富山県民会館ギャラリーA、B

高岡御車山祭協賛 高岡茶会

4月21日(土)～22日(日)

国宝 高岡山 瑞龍寺

2012 富山県洋画連盟展

4月27日(金)～30日(祝)

富山県民会館美術館

地下展示室

奥平哲也マリンバコンサート

5月3日(祝)

富山市婦中ふれあい館

ふれあいホール

劇団からくり玉手箱 第2回公演 Re Birth

5月5日(祝)

富山県民小劇場オルピス

Canon Presents

ウィーン少年合唱団 富山公演

5月9日(木)

富山県民会館 大ホール

第59回富山県女流書道展

5月10日(木)～14日(日)

大和富山店

現代工芸美術家協会

富山会展 2012

5月10日(木)～15日(火)

富山県民会館

古流松藤会富山支部華展

5月19日(土)～20日(日)

アイザック小杉文化ホール

ラポール

第37回武蔵野音楽大学同窓会

富山県支部 研究演奏会

5月20日(日)

富山県教育文化会館ホール

2012年舞の彩り 弥紀の会

5月27日(日)

富山県高岡文化ホール

黒川真理箏コンサート

「風につて」感謝のつどい

5月27日(日)

北日本新聞 創造の森

「越中座」

富山大学医科薬科管弦楽団

第35回定期演奏会

6月2日(土)

射水市小杉文化ホール

ラポール

第14回草月四季の会いけばな展

6月9日(土)～10日(日)

砺波市チューリップ四季彩館

草月三創会創立50周年記念展

6月9日(土)～10日(日)

富山県高岡文化ホール

2012年箏曲地歌演奏会

6月10日(日)

富山県民会館 大ホール

第48回亜現展 富山選抜移動展

6月11日(月)～17日(日)

富山県民会館美術館

第34回プロムナードコンサート

6月16日(土)

アイザック小杉文化ホール

ラポール

山岸桐吾活動5周年記念

コンサートRICO RICO

6月24日(日)

富山市民プラザ

アンサンブルホール

第39回富山独立書展

6月28日(木)～7月1日(日)

富山県民会館美術館

第98回光風会展 富山展

7月5日(木)～10日(日)

富山県民会館美術館

ミュージカル「ミー&マイガール」

平成25年2月28日(木)～3月3日(日)

オーバード・ホール

(平成24年3月31日受付まで)

もよおしのびの人々

(平成24年3月以降受賞順・敬称略)

第48回創玄展 理事長賞

黒田 昌吾